

令和2年6月3日

保護者の皆様

横浜市立橋中学校
校長 住田 剛一

気象警報発表時等における学校の対応について確認 (要保存)

横浜市内に気象警報が発表された場合、生徒の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

時刻	状態	学校の対応	備考
登校前	午前 6 時の段階で、 横浜市内に 「暴風警報」 「大雪警報」 「暴風雪警報」が 発表継続中の場合 *種類に問わず「 特別警報 」が発表された場合。	全市一斉に「臨時に休業」です。 ○遠足、修学旅行、体験学習なども原則として延期・中止です。ただし、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保できる場合等は、学校の判断により実施する場合があります。 ○午前 6 時以前に試合等で集合しなければならない部活動については、前日に学校で中止等の判断をします。	原則として、学校からの連絡は行いません。 P T Aの緊急メール配信で、補足的に連絡を行う場合があります。
	午前 6 時の段階で、 「暴風警報」を伴わない 「大雨警報」 「洪水警報」が 発表継続中の場合	休校ではありませんが、地域、通学路の状況により、登校が危険であると保護者が判断された場合は、登校を見合わせ、その旨を学校にご連絡ください。 状況により学校長が適切な措置を講じる場合もあります。	登校の危険度は、地域によって異なることが予想されます。登校については生徒の安全を最優先させていただきます。
登校後	登校後に「警報」が発表された場合	授業時間の繰り上げ、下校など、学校や地域の状況に応じて、学校長が適切な措置を講じます。	地域の状況などを、学校から問い合わせさせていただく場合があります。その節はご協力お願いいたします。

「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、

「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」のいずれかに警報が発表されている場合です。

警報発表状況の確認方法については、裏面をご参照ください。

震災時における生徒の預かり、引渡しについて

- 1 震災時生徒の預かり、引渡しが必要となる事象 「横浜市学校防災計画」による
 - (1) 大規模地震(「市域のいずれかで、震度5強以上の地震が観測されたとき」)発生時
※直ちに授業を打ち切り、保護者が学校に引き取りに来るまで学校で預かります(留め置きます)。
 - (2) 大規模地震にあたらぬ地震(「市域のいずれの場所でも、震度5弱以下の地震」)発生時
※学校及び周辺の地域が停電となっていて、生徒を安全に帰宅させられないと判断される場合等、学校長が適切に判断します。
- 2 生徒の引き渡しを円滑に行うため、緊急時の連絡カードを兼ねた引渡しカードを毎年作成します。

※ 裏面に、「気象警報発表状況の確認方法」を掲載しておきますので、ご活用ください。

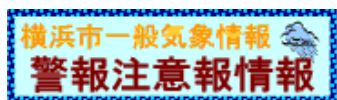
気象警報発表状況の確認方法

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

1. 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

- (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.jp/>) の右側にある、「もしものときは…防災情報」をクリックし、次の画面の左側にある「横浜市の気象情報」をクリックしてください。
- (2) 表示された画面の右上「一般気象情報」をクリックすると、その左側にメニューが表示されます。その中の「警報注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に「●」が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページのトップページ (<http://city.yokohama.jp/me/kyoiku>) 左側の「CONTENTS」下にあるバナーをクリックすることにより、直接アクセスできます。



(←市教委ホームページに掲載されているバナー)

2. 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

- (1) 携帯電話（パソコンも可）でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>
- (2) 表示された画面で、「5 気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3. 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記2の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

【注意点】

- (1) 情報料は不要ですが、メール受信に関する通信料は受信者の負担となります。
- (2) 通信インフラの性質上、遅配や配信されない場合があります。
- (3) 携帯電話等で、メールの着信制限を設定している場合は、防災メールのアドレス (yokohama@bousai-mail.jp) から着信できるように設定する必要があります。

※警報発表状況に関するその他の確認方法

- (1) テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。
- (2) NTTの「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなる場合があります。